



やしろ

令和6年7月19日
幸手市立八代小学校
幸手市平須賀1-14
0480-48-0960



1学期を振り返る・・・。

校長 坂庭正浩

梅雨とは思えない暑さが毎日のように続き、子ども達の学校生活においても休み時間に外で遊べなかったり、体育も教室内でできる運動をしたり、制限がかかってしまうこともありましたが、おかげさまで、大きな事故もなく、1学期を終了することができました。日頃からご家庭で子ども達の様子をよく見てくださっている保護者の皆様、また、暑い日も雨の強い日にも登下校の際に見守りをしてくださっている地域の皆様に感謝申し上げます。明日から37日間の夏休みが始まりますが、夏休み期間中も子ども達の見守りを引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今号は、1学期の振り返りとして本校の主な校内掲示物について紹介します。職員室廊下の壁面には「オモダカ・ルピナスコーナー」が掲示されています。

「オモダカコーナー」には、「誇りの持てる学校につなげる」をコンセプトとして子ども達の「こんな学校にしたい」「こんなことをしたい」という思いを掲示しています。

「ルピナスコーナー」には、「楽しいこと、友だちへの感謝など」を共有することをコンセプトとして子ども達から「みんなの素敵発見」「ありがとういっぱい」など、友達のよさや関わった人への感謝を掲示しています。ここには先生達の「ありがとうメッセージ」も掲示しています(私も遅ればせながらメッセージを先日、掲示しました)



オモダカコーナー



ルピナスコーナー

○オモダカコーナーでは、子ども達の学校生活を楽しみたいという思いがとても伝わってきました。特に私がいいなと感じたのは、みんなで楽しみたいものをやりたいということです。うれしさや楽しさを共有できる活動を学校としても考えていきたいと思えます。

○ルピナスコーナーでは、たくさんメッセージが貼られていて、八代小には、ありがとうが沢山あると感じました。特に学校のリーダーである6年生へのメッセージが多く、八代小を支えてくれているとも感じました。この様々な人との関わりを持たせることは大切にしていきたい教育活動の1つですので、今後も継続して豊かな心の育成につなげていきたいと思えます。6年生の皆さん、八代小を支えてくれていつもありがとう！

続いて、児童玄関前の掲示物コーナーの紹介です。



道徳コーナー

○道徳コーナーでは、普段の生活で道徳的実践を生かせるよう、豊かな心を育成するためのきっかけづくりとして設置しています。今は、新札発行に合わせ、埼玉の偉人について掲示しています。渋沢栄一の道徳教育につながる生き方を掲示しています。今後もタイムリーな話題を通して道徳教育を推進していきます。



いつもお世話になっている地域の皆さんの紹介 開校 150 周年（移転後 70 周年）記念周年行事コーナー

○6 月号でも紹介しましたが、お世話になっている地域の皆様を紹介しています。子ども達に日頃からお世話になっている皆様に感謝の気持ちを伝えていくことを教えていくことが、豊かな心を育てることに繋がると考えます。今後も「おかげさま」という心を育てていきます。

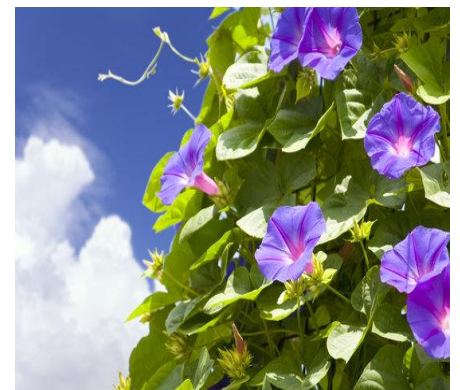
○6 月 17 日に 150 周年(移転後 70 周年)記念の航空写真とクラス写真を撮りました。現在、周年行事事業実行委員会で記念誌、記念式典の内容を検討しています。11 月 9 日に記念式典とお祝いの会を行う予定です。子ども達や地域の皆様に心に残る行事にしていきたいと思ひます。

この他にも食育に関する掲示物や保健に関する掲示物、夏休み中の公民館等の事業、〇〇教室募集の掲示も充実しています。学校にお越しの際にはぜひ、ご覧ください。

最後に全校朝会(7月講話朝会)について紹介します。

7月の講話朝会(全校朝会)では、『朝顔の花はいつ咲くの』をテーマに講話を行いました。最初にクイズ形式で朝顔の花はいつ咲くか? ①朝、明るくなったら咲く ②太陽が上がってから咲く ③朝になる前の真っ暗の時に咲く について近くの人と話し合ってもらい、その後、このことを研究した人が中学生で、どうやって調べたのか、話しました。子ども達には、夏休みに「はてなを大切」にして自由研究に取り組んで欲しいことを伝えました。

(正解は、花は、暗くなってから 10 時間後に咲くそうです)



明日から夏休みです。規則正しい生活を通して健康に過ごし、たくさんの発見をした休みになることを願っています。